

板東 逆転!! 首位通過

雨に負けず唯一パープレー

和歌山国体ゴルフ県女子代表選手最終選考会……(3日)……午前8時半スタート 袋井・葛城ゴルフ倶楽部(64.58m)・(P172) 雨 気温22度 風速2級 参加9人



初日4位から

猛烈な雨の中、1年前の雪辱の思いを燃やし続けた。初日を終えて9オーバー、4位タイの板東が、唯一のパープレーで逆転の首位通過だ。

開始2ホールをパーでしのごと、3番でこの日最初のパーディー。「そこで波に乗れた」と5番でもパーディーを奪うと、その後スコアを落としたものの2バ

初日81で4位タイの板東莉子(第一学院高浜松1年)が36の合計117で首位通過した。強雨のため前半9ホールで打ち切りとなる悪条件の中、唯一のパープレーで本戦出場権を獲得。上位4人(補欠1人)が9月の和歌山国体県代表に選出された。

順位	選手名	スコア
1	板東莉子	81
2	杉山愛	82
3	稲葉七海	83
4	松原亜美	84
5	藤ヶ谷大輔	85
6	...	86
7	...	87
8	...	88
9	...	89
10	...	90
11	...	91
12	...	92
13	...	93
14	...	94
15	...	95
16	...	96
17	...	97
18	...	98
19	...	99
20	...	100

9H打ち切り

リベンジの舞台だった。昨年は初日を2位で終えながら、最終日に崩れて4位。補欠選手として代表入りしたが、本戦出場はかなわなかった。

県代表に選出された(左から)松原、板東、杉山、稲葉、首位通過に笑顔の板東

昨年4位の「リベンジ」納得のラウンドできました

悔しさを胸に「この大会のために1年頑張ってた」。前日の結果が涙をのんだ前回と同じ4位だったため「悪夢がよぎって2、3時間しか眠れなかった」が気持ちに雪辱を果たし開き直ってラウンドすることができたし自信になった。1日目の出来が悪かったことが、逆に良かったのかな」と笑顔を見せた。

9月には静岡「の看板を背負い本番に臨む。「初めての舞台だが、不安より楽しみが大きい。代表として実力を精いっぱい発揮したい」。苦しみを乗り越え成長した16歳が、初の国体で全力を尽くす。(加賀田 篤)

キヌマイ好き

♡板東 莉子(ぼんど うりこ) 1999年(平11) 4月20日、磐田市生まれの16歳。竜洋西小4年時に祖父の影響で競技を始める。竜洋中2年時に県ジュニアゴルフ選手権・中学生の部A優勝。家族は両親と妹2人。1歳61。血液型AB。趣味は音楽鑑賞で「Kiss My Feet」の藤ヶ谷太輔の大ファン。

▼杉山愛(日大三島高2年) 本番で県代表として恥にならないように、これからきちんと練習していきたい。
▼稲葉七海(静岡北高3年) (メンバー最

多の) 3度目の出場なので、精いっぱい頑張りたい。
▼松原亜美(静岡北高2年) 来年は上位3人に入れるように頑張りたい。